

# 日本熱傷学会学術委員会臨床研究支援プロセス ver.3

2022年10月4日日本熱傷学会学術委員会

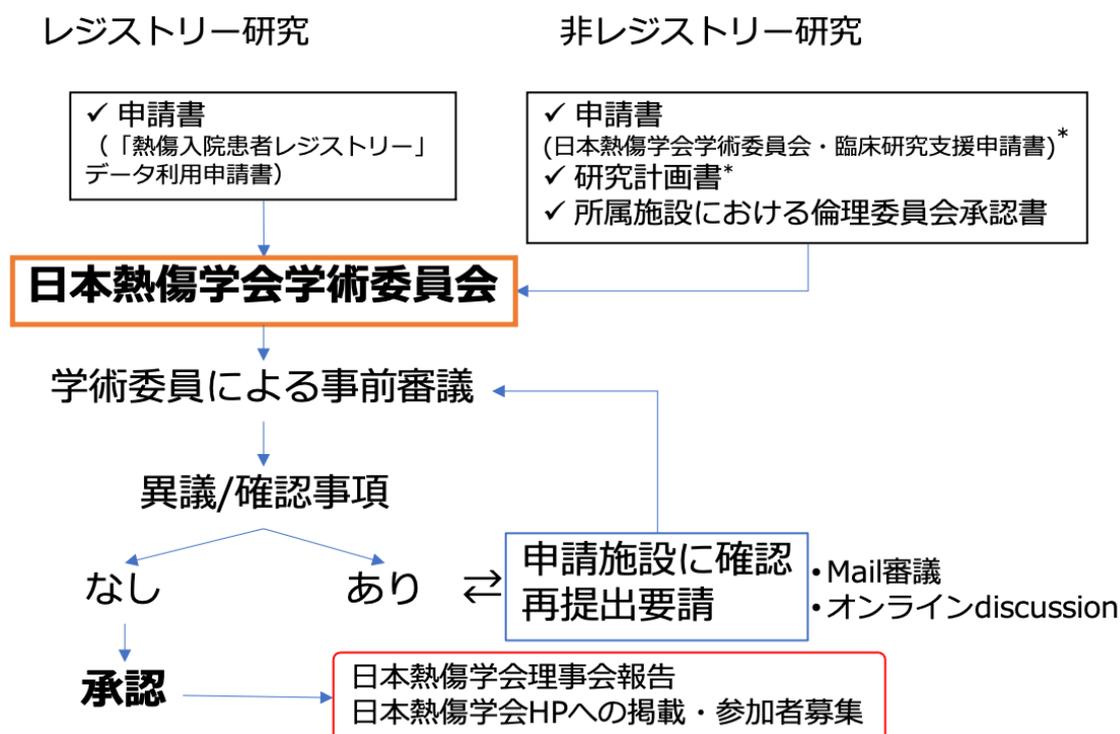
## 1. 活動内容

日本熱傷学会における多施設研究の承認

学会HPを通じた研究テーマ・内容の掲載と会員に向けた参加要請支援

## 2. 研究承認の過程

### 日本熱傷学会学術委員会・臨床研究支援過程



## 3. 研究支援審査対象

- (1) 熱傷入院患者レジストリーを用いた多施設研究
- (2) 個人及び単施設で検討される日本熱傷学会会員および日本熱傷学会専門医施設などを対象とした多施設研究
- (3) その他日本熱傷学会理事会及び日本熱傷学会学術委員会で審査が必要と考えられる依頼研究案件

※国内外学会単位で既に倫理委員会審査が終わっている研究案、実績のある施設からの国際研究については本審査過程の対象外とする

## 4. 提出書類について

✓ 申請書; レジストリー研究、その他の多施設研究で所定の申請書を提出

- 熱傷入院患者レジストリーデータ利用申請書
- 日本熱傷学会学術委員会臨床研究支援申請書

✓各施設の倫理委員会承認書

→上記を確認後、HP への掲載を承認する。

## 5. 申請書の評価について

- ・ 審査の要件として、研究代表者は日本熱傷学会会員であることを必須とし、レジストリー研究の場合はレジストリー登録施設に所属することを必須とする。
- ・ 別紙評価表に基づき、テーマ、目的、方法、倫理的背景、予測される結果、申請書概観について、総合的に評価を行う。
- ・ 学術委員による総評価点の合計が 12 点以上で承認とするが、1つでも評価に不可項目があれば、再提出を求めることとする。

## 6. 研究結果の公表について

- ・ 国内からの研究申請については、日本熱傷学会総会あるいは関連する諸学会での発表を推奨する。
- ・ 学会誌『熱傷』への投稿を推奨する。
- ・ 学会発表、誌上発表のいずれにおいても日本熱傷学会学術委員会への謝辞掲載を原則とする。